

令和5年度 初任者研修に係る校外研修「授業参観」(小・中)

令和5年7月13日(木)開催 竹田教育事務所

7月13日(木)に豊後大野市小中一貫教育校朝地小中学校にて、竹田教育事務所管内の初任者研修を行いました。講義や演習、授業参観、協議を通して授業の組立てや指導の在り方等について理解を深め、指導力の向上を図りました。

<研修内容>

- (1) 講義・演習「新大分スタンダードに基づいた授業づくり」
- (2) 授業参観(小) 豊後大野市小中一貫教育校朝地小中学校 鶴田 啓一郎 教諭(5年:算数)
- (3) 研究協議①「参観授業から学ぶ指導技術」
- (4) 講義・演習「人間関係づくりプログラムについて」
- (5) 授業参観(中) 豊後大野市小中一貫教育校朝地小中学校 後藤 智枝 教諭(8年:学級活動)
- (6) 研究協議②「参観授業から学ぶ指導技術」
- (7) 研究協議③「授業実践における課題や工夫の交流」

講義・演習

新大分スタンダードのポイントや人間関係づくりプログラムについて学習しました。



授業参観(小・中)



学級活動(8年生)
「SOS 砂漠で
サバイバル」



算数(5年生)
「形も大きさも同じ
図形を調べよう」

研究協議①②

KJ法を用いて、授業づくりで大切なことをまとめました。

想定していないことが起きた時の対応や話の聴かせ方がよくわかりました。

どの児童も前向きに授業に参加していたのが素晴らしいかったです。



児童中心となる活動を取り入れ、『待つ』という姿勢が大切だと感じました。

子どもたちの考えが一目でわかる板書でした。



子どもたちがお互いの意見を否定せず話し合っていました。

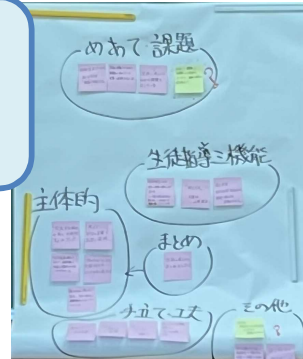
研究協議③

「授業実践における課題や工夫の交流」を行いました。



ICTを効果的に使って、子どもたちの興味関心を引きつける場面がとても参考になりました。

みなさんは、こんな時どんな工夫をしていますか？



(参加者の感想)

- ・ 今までの自分は、めあて・課題・まとめ、振り返りをただ取り入れただけの、新大分スタンダードの本質を生かしきれていない授業づくりをしていたと気づきました。今後の授業づくりは、しっかり教材研究をし、新大分スタンダードがなぜあるのかを意識した授業構想ができるよう努力しようと思います。
- ・ 人間関係づくりプログラムとグループエンカウンターについて詳しく知ることができたので、自分の学級でも取り入れたいです。子どもたちのキラキラした目が想像できます。
- ・ 日頃の悩みを伝えることで色々な視点からのアドバイスをいただきとても参考になりました。また、小学校の様子を見学できる機会や学級活動を参観させていただく機会もなかったので、とても勉強になりました。